

V 各種研修

1 生物多様性保全研修

生物多様性保全を踏まえた森林計画の作成や森林施業を推進するため、生物多様性保全研修が開催され、赤谷センターも研修の円滑な実施のため協力を行いました。

9月6日～10日の5日間にわたり、全国の森林管理局から生態系管理や自然再生等に携わる職員が、生物多様性の現状と課題、森林生態系の評価手法、生物多様性保全に配慮した森林整備や治山事業等について学びました。



座学の様子



土壌について説明

2 JICA研修

7月13日、JICAの国別研修「森林官研修センター研修実施能力向上プロジェクト」の一環として、インドからの研修生が赤谷の森を訪れました。

また、10月13日には、海外技術研修「持続可能な森林経営のための実施手段の強化」として、インドネシア等から研修生が赤谷の森を訪れ、茂倉沢治山ダムの中央部撤去現場等を視察しました。

研修生からは、赤谷プロジェクトのほか、国有林で伐採された木材はどのような仕組みで流通するのかなど、プロジェクトのみならず国有林の取組に対しても質問が多く寄せられました。



いきもの村における概要説明



視察後の集合写真